

H28年度

## 東京都ロボット産業活性化事業

## 案内ロボットの開発・実証事業者の決定

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、ロボットや応用製品の創出（実用化・製品化）、および新しいサービスの提供（事業化）を目指す中小企業を支援するため、公募型共同研究開発事業を実施しています。

今回、**公共施設などで案内サービスを提供するロボットの開発および実証実験場所を提供**する事業者を募集し、10テーマの申請の中から2テーマを採択しました。採択したテーマについては、都産技研が開発経費を負担するほか、都産技研と共同研究を実施し、ロボットの実用化・事業化に向けた開発を支援していきます。

## ■ 選定した事業テーマ

代表申請者および 実証実験場所（共同体メンバー）	事業テーマ名および事業概要
【代表申請者】 08ワークス株式会社 〈東京都品川区〉  【実証実験場所】 株式会社パルコ  【共同体メンバー】 日本ユニシス株式会社	商業施設における案内業務と店舗業務効率化  自律案内型ロボットによる①商業施設に来店されたお客さまに対し、テナントや各種サービスの案内を多言語で提供、②テナント従業員向けに営業時間外にRFID※を活用した店舗棚卸業務を支援します。これにより、ロボットによる顧客満足度や集客力を向上するとともに、従業員の業務負荷軽減を目指します。 ※RFID：Radio Frequency Identificationの略称で、商品などに非接触型の「ICタグ（微小な無線ICチップの一種）」を埋め込んで、商品等の情報を記録しておき、アンテナ通過時の無線通信によるデータ交信によって商品等の確認を自動識別する技術。
【代表申請者】 株式会社プラネックス 〈東京都墨田区〉  【実証実験場所】 すみだ北斎美術館  【共同体メンバー】 墨田区 有限会社ソリューションゲート	美術館来館者向け施設案内ロボットの開発  「すみだ北斎美術館」の常設展示室のコーナー概要や館内の鑑賞機材の利用方法の説明などを行う案内ロボットを開発します。高齢者、視覚・聴覚障害者、外国人観光客等に対応する、優しい「おもてなし」をするロボット開発を目指します。

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

ロボット事業推進部ロボット企画グループ 竹内由美子 TEL 03-5530-2558 FAX 03-5530-2400  
 経営企画部広報室 山口美佐子 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

東京都は、日本各地と連携して、双方の強みを生かし、双方に高い効果が見込まれる産業施策を「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」として実施しており、本件はその該当事業です。

(<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/all-japan/index.html>)

「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」のお問い合わせ

東京都産業労働局総務部企画計理課 江村、齋藤 TEL 03-5320-4606

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部広報室 TEL 03-5530-2521